

題材名「あたらしいせいぶつ ～たまご編～」

学校	県立高円芸術高校	氏名	三好 剛生	科目	構成	学年	1	時間	18
----	----------	----	-------	----	----	----	---	----	----

1 題材の目標

【知識及び技能】

・意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表す。「A表現」(1)イ

・造形の要素の働きを理解する。[共通事項]

【思考力、判断力、表現力等】

・自然や自己などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形体や色彩などについて考え、創造的な表現の構想を練る。「A表現」(1)ア

・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。「B鑑賞」ア(ア)

【学びに向かう力、人間性等】

・主体的に彫刻・立体表現の創造活動に取り組もうとする。

・主体的に作品や美術文化の鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知 造形の要素の働きを理解している。</p> <p>技 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。</p>	<p>発 自然や自己などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形体や色彩などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 主体的に彫刻・立体表現の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 主体的に作品や美術文化の鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p>

3 主な題材の学習内容と評価

学習のねらい、学習活動	評価方法
<p>※「●」は、学習のねらい、「・」は、学習活動</p> <p>1. 導入、発想や構想 (4時間)</p> <p>●主題を生成し、構想を練る。</p> <p>・あたらしい生物を発想し、その生物が産み出すたまごを構想する。アイディアスケッチ、三面図を描いて創造的な構想を練る。</p>	<p>(思考・判断・表現)</p> <p>・主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形体や色彩などについて考え、創造的な表現の構想を練っているか暫定的に評価する。制作後に再評価する。</p> <p>【活動の様子、アイディアスケッチ、三面図】</p>

2. 制作 (12時間)

●発想や構想したことを基に創造的に表す。

・発想・構想を基にスタイロフォーム素材や段ボールカッターなどの用具の特性を生かし、絵具などの彩色などで創意工夫し、主題を追求し創造的に制作する。

3. 鑑賞 (2時間)

●生徒の作品を鑑賞し、見方や感じ方を深める。

・お互いの完成した作品を鑑賞し、意見交換するとともに、作品から感じたことや考えたことなどを、表現活動と関連させて考え、見方や感じ方を深める。

(知識・技能)

(主体的に学習に取り組む態度)

・発想、構想したことを基に意図に応じて材料や用具の特性を生かしたり、表現方法を創意工夫したりしているか見取る。

(知識・技能)

・造形の要素の働きを理解しているか見取る。

【制作途中の作品、活動の様子】

(思考・判断・表現)

(主体的に学習に取り組む態度)

・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深めているかと、鑑賞に取り組む態度を見取る。

【発言内容、ワークシート、活動の様子】

